

委託執行（変更）概要書

市		副		部		次		課		補		主		課	
長		市長		長		長		長		佐		幹		員	

履 行 年 度	令和7年度	工 事 名	7 深芝地内雨水排水路除草業務委託	設 計 書
---------	-------	-------	-------------------	-------

履 行 場 所	神栖市 深芝 地内
---------	-----------

設 計 概 要	変 更 理 由
除草工（集草・積込運搬） 刈草処分	A=18,800 m ² N=9.4 t

費 目	起 工	第 回変更	第 回変更	増 △減
委 託 執 行 額				
委託に付する額又は請負額				
業 務 価 格				
測 量 試 験 費 又 は 工 事 雑 費				
消 費 税 相 当 額				
委 託 決 定 額				

変更業務価格算定基準	変更業務価格	=	変更積算業務価格	×	請負比率	$\left[\frac{\text{起工時の請負決定額}}{\text{起工時の請負に付する額}} \right]$																																			
	<table><tr><td colspan="6">変更積算業務価格</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	変更積算業務価格												×	<table><tr><td colspan="6">請負比率</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	請負比率												=	<table><tr><td colspan="6">変更業務価格</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	変更業務価格											
変更積算業務価格																																									
請負比率																																									
変更業務価格																																									

神 栖 市 役 所

工事数量総括（内訳）表

第 06-50-001-U-105 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	数量	単位	金額	細別内訳
道路維持						
			1	式		
除草工						
			1	式		
道路除草工						道路除草(複合) 18,800.000 m2
			1	式		除草処分 18,800.000 m2
直接工事費計						
			1	式		
共通仮設費（率計上）						
			1	式		
共通仮設費計						
			1	式		
純工事費						
			1	式		
現場管理費						
			1	式		
工事原価						
			1	式		
一般管理費等						
			1	式		
工事価格						
			1	式		
消費税相当額						
			1	式		
請負工事費						
			1	式		

本工事費内訳書

第 06-50-001-U-105 号

実施 起工 設計書

工事区分	工種	種別	細別	規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
道路維持									
除草工									
道路除草工									
道路除草(複合)					18,800.000	m2			
機械除草(肩掛式)・集草・積込運搬 f 飛び石防護の有無(有り), 運搬機械選定(ダ ンプトラック(オンロード・ディーゼル・2t積)), ダンプト ラック運搬距離(6.5km以下), 費用の内訳(全て の費用)					18,800.000	m2			施工P 第0001号代価表
除草処分					18,800.000	m2			
刈草処分 A×0.5kg/m ²					9.400	t			
直接工事費計									
共通仮設費(率計上)									
共通仮設費計									
純工事費									
現場管理費									
工事原価									
一般管理費等									
工事価格									
消費税相当額									

本工事費内訳書

第 06-50-001-U-105 号

実施 起工 設計書

工事区分 工種 種別 細別 規格					数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
請負工事費									

第 0001 号 代価表 機械除草(肩掛式)・集草・積込運搬

施工P(機1.21%, 労98.40%, 材0.39%, 市0.00%)

第06-50-001-U-105号

1.000 m2 当り

名称	構成比	単位	東京単価	地区単価	摘要
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級	0.890	%			K1
草刈機 [肩掛式] カット径255mm	0.320	%			K2
普通作業員	50.590	%			R1
特殊作業員	33.870	%			R2
土木一般世話役	8.140	%			R3
運転手 (一般)	3.030	%			R4
軽油	0.390	%			Z1
			(標準単価 積算単価))

条件名称	入力値	入力名称
J 0 1 飛び石防護の有無	1	有り
J 0 2 運搬機械選定	1	ダンプトラック (オンロード・ディーゼル・2t積)
J 0 3 ダンプトラック運搬距離	1	6.5km以下
J 0 5 費用の内訳	1	全ての費用
週休補正 [4週8休 (月単位)]		

7深芝地内雨水排水路除草業務委託 数量計算書

	延長 (m)
路線A	180
路線B	1020
路線C	950
路線D	930
路線E	860
路線F	820
路線G	970
路線H	910
路線I	740
路線J	293
路線K	175
路線L	112

◎路線A～路線I (①)

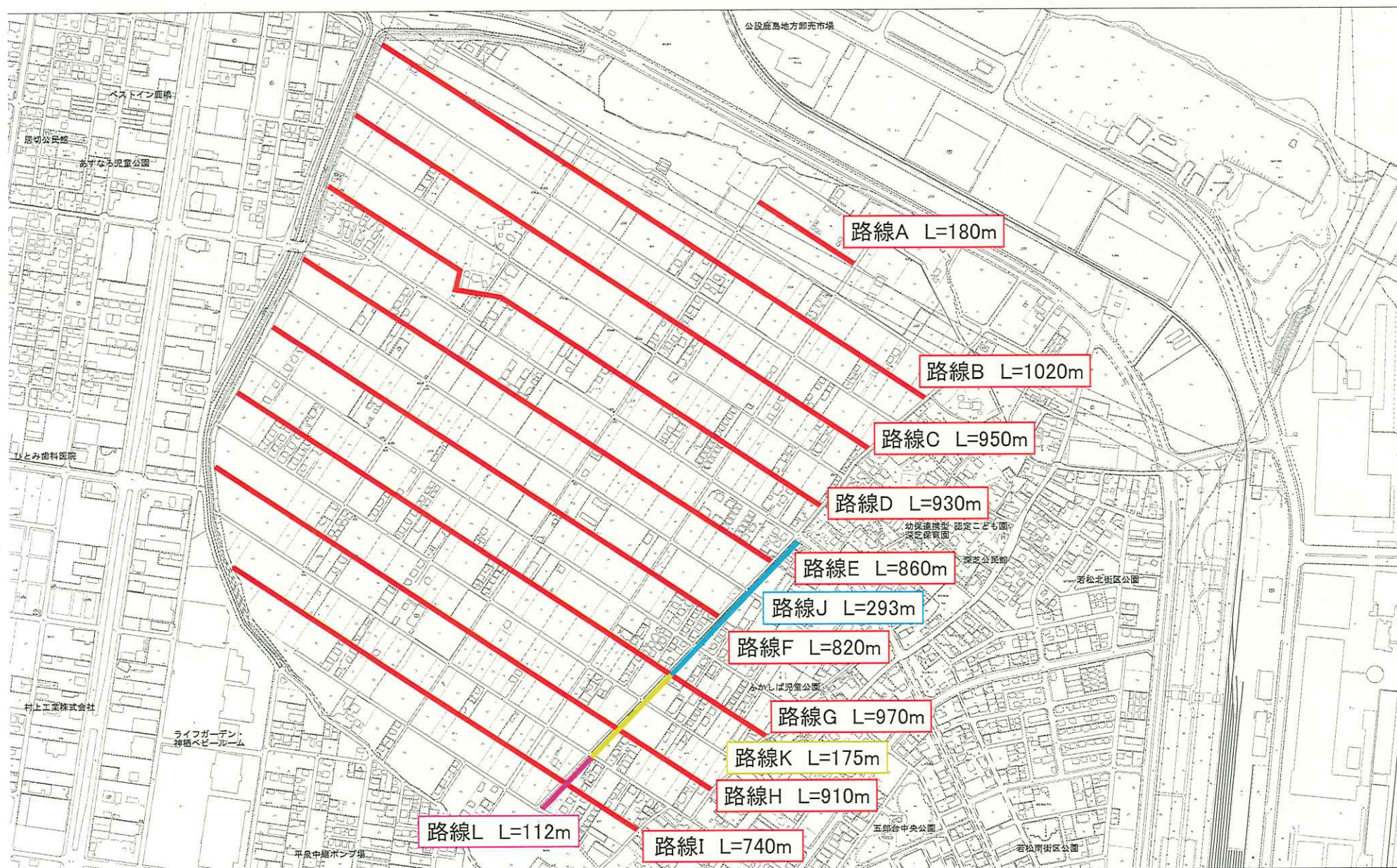
除草工延長	=	7,380	m
除草工幅	=	2.5	m
除草面積	=	18450	m ²
除草処分 (0.5kg/m ²)	=	9.225	t

◎路線J～路線L (②)

除草工延長	=	580	m
除草工幅	=	0.6	m
除草面積	=	348	m ²
除草処分 (0.5kg/m ²)	=	0.174	t

◎合計 (①+②)

除草面積	÷	18,800	m ²
除草処分 (0.5kg/m ²)	÷	9.4	t



特記仕様書(除草業務)

第1条(総則)

1. 本業務は、本仕様書によるほか、本仕様書に定めのない事項については、「茨城県土木工事 共通仕様書 令和5年4月」によるものとする。

第2条(現場代理人)

1. 受注者は現場代理人を定め、現場代理人届を契約後7日以内(7日以内に現場作業を開始する場合は、作業開始の前日まで)に道路整備課担当者へ提出し、確認を受けること。
なお、この現場代理人届の提出後にその内容を変更しようとする場合は、道路整備課担当者と協議のうえ、変更日から7日以内に変更現場代理人届を道路整備課担当者へ提出し、確認を受けること。
2. 受注者は、前項の現場代理人届に次のものを添付すること。
 - (1) 現場代理人と受注者との直接的な雇用関係が確認できるもの(健康保険証の写し 等)
＜直接的な雇用関係＞
現場代理人と受注者との間に、雇用に関する一定の権利義務関係が存在するものとし、在籍出向者や派遣社員は含まない。

第3条(業務工程表)

1. 受注者は、契約後7日以内(7日以内に現場作業を開始する場合は作業開始の前日まで)に設計図書に基づく工程表を所定の様式により作成し、道路整備課担当者へ提出すること。

第4条(除草工)

1. 作業実施時期、作業実施範囲等は道路整備課担当者と十分に協議し、決定すること。
2. 事前に現地調査を実施し、既設構造物等を確認するとともに、作業に支障となる物件に対し、必要な撤去や養生等の処置を行うこと。
3. 現場状況に応じ、適切な機械・手法(肩掛け式、人力)にて作業を行うこと。
4. 除草工は地際から刈取り、刈りむらや刈り残しが無いよう均一に仕上げること。
なお、除草の刈取り高は10cm以下とする。
5. フェンスや樹木等に絡まっているつる性植物も全て地際で刈取ること。
6. 法面除草については、法面の浸食防止のため、表土を露出させぬよう除草の刈取り高に注意すること。
7. 飛散防止のため、刈草は刈取り当日に集草及び搬出を行うこと。
8. 各路線完了ごとに、作業完了後1週間以内に道路整備課担当者の立会による確認を行うこととし、刈むら及び刈残しが見られた場合には、受注者の責任において再度除草を行うこと。

9. 作業範囲内の廃棄物(塵芥や粗大ごみ等)については、起点付近又は収集しやすい場所へ集積し、道路整備課担当者と処理・処分方法について協議を行うこと。

なお、清掃費は除草工に含めるものとする。

10. 除草による発生材は一般廃棄物とし、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に則り、受注者の責任において適正に処理・処分を行うものとする。

処理・処分方法は以下のいずれかとし、道路整備課担当者と協議のうえ、承諾を得ること。

また、一般廃棄物処理施設への搬入に当たっては、再資源化施設の使用を優先とする。

(1) 堆肥化等再資源化施設へ搬入(一般廃棄物処理業許可施設または、受注者が有する施設)

(2) 一般廃棄物処理業許可を有する焼却施設へ搬入

受注者による焼却処分は不可とする。

(3) 農家・酪農家等希望者へ配布

刈草受入希望者は道路整備課へ刈草受入希望届出を行い、刈草受入確認書の取り交わしを行うこととする。

11. 除草による発生材(一般廃棄物)を市外へ搬出し、処理・処分を行う場合、搬出先市町村の一般廃棄物処理に関する条例等を厳守するとともに、受入条件等を遵守すること。

12. 除草による発生材(一般廃棄物)処理・処分について、適切な処理を証する伝票(処理施設搬入時計量伝票、一般廃棄物引受書等)を完成書類へ添付すること。

13. 除草による発生材(一般廃棄物)運搬について、再委託を行う場合は、事前に道路整備課担当者と協議のうえ承諾を得るとともに、再委託先は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第7条第1項に基づく一般廃棄物収集運搬業許可業者とし、収集運搬許可証の写しを作業に先立ち、道路整備課担当者へ提出すること。

第5条(除草工における安全管理)

1. 除草作業に当たっては、次の項目に留意すること。

(1) 現場代理人は、作業全体の指揮を行うものとし、作業開始前に作業従事者と作業範囲や作業手順、役割分担、安全服装の確認、使用する機材の始業前点検を行い、また、必要により監視員を配置し、作業員の安全作業に必要な監視を行わせること。

(2) 作業車、通勤車等業務に関する車両の私有地等への無断駐車は厳に慎むこと。

(3) 作業従事者はヘルメット、防護メガネ、保護手袋、安全ベスト等を着用し、安全な作業に努めること。

(4) 作業範囲内に第三者の駐車車両や構造物等がある場合、作業前に使用者へ移動を依頼すること。

(5) 肩掛け草刈機による草や石等の飛散防止対策として、ベニヤ板や飛散防止用ネット等の防護材を適切に用いて飛散防止処置を行い、歩行者、通行車、家屋等への草や石等による飛散事故防止に努めること。

- (6) ガードレール支柱や塀等の構造物付近や、植栽等の樹木付近の除草時には、肩掛け草刈機の刃の接触による損傷に十分留意し、必要であれば人力による手刈りとすること。
- (7) 運搬車両による廃棄物運搬時は、積荷へ養生シート等にて被覆を行い、走行中の積荷落下や飛散の防止を徹底すること。

第6条(完了時提出書類)

1. 位置図(作業路線を着色)
2. 出来形数量総括表
3. 工事写真

- ・路線ごとの着工前、完成、作業状況写真

着工前及び完成は同じ場所の同一方向より撮影し、作業状況は作業実施状況、作業方法及び作業範囲が確認できる様撮影を行うこと。

- ・路線ごとの除草完了出来形写真(幅員)

- ・再資源化施設等の処理施設への搬入状況、重量測定状況、荷下ろし状況写真

- ・安全仮設備設置状況、保安施設設置状況、工事看板設置状況等安全管理写真

- ・空き缶や集積ごみ等の塵芥処理状況写真

第7条(その他)

1. その他、疑義が生じた際は、道路整備課担当者と協議するものとする。